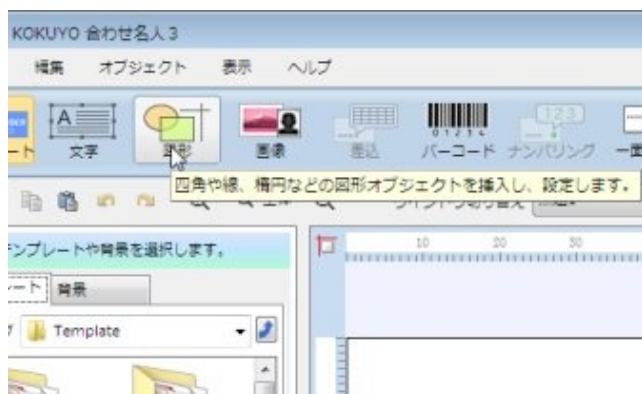


作成手順(線・四角・円)



ツールバーの〔図形〕ボタンをクリックします。
〔図形〕ボタンをクリックすると、画面左のプロパティボックス部の表示が切り替わり、以下のような画面が表示されます。

次に挿入したい図形の〔挿入〕ボタンをクリックしましょう。



〔挿入〕ボタンをクリックすると「操作のヒント」が表示されます。左下部のチェックボックス「次回からこのヒントを表示しない」にチェックを入れると、次回の作業からこのメッセージを表示しません。



図形を描画する

メッセージの通り、用紙上でマウスのドラッグをすると、図形が描画されます。



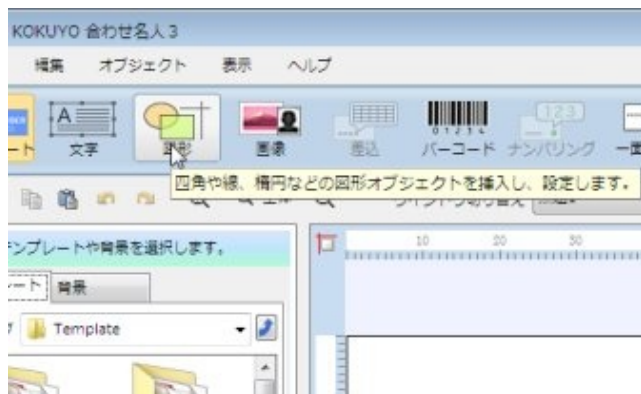
このとき、キーボードの〔SHIFT〕キーを押しながら、マウス操作を行うと、四角挿入の場合には「正四角形」、円挿入の場合には「正円」が描画できます。

線、四角、円挿入はすべて上記「作成手順」で行えますが、「登録図形挿入」の作業は以下の手順にて行います。


作成手順(登録図形)

ツールバーの〔図形〕ボタンをクリックします。
〔図形〕ボタンをクリックすると、画面左のプロパティボックス部の表示が切り替わり、以下のような画面が表示されます。

次に〔登録図形〕ボタンをクリックしましょう。



登録図形を選択する
用紙上に空のオブジェクトエリアが作られ、画面左のプロパティエリアの表示が左図のように変わります。お好みの図形を選択すると、用紙上のオブジェクトエリアに描画されます。

「縦横比固定解除」にチェックを入れると、オブジェクトの周囲の「 (ハンドル)」を操作することで、縦・横自由な大きさに描画できます。


また、登録図形で設定できるのは、「塗りつぶし」のみです。
輪郭線の表示や指定はできません。

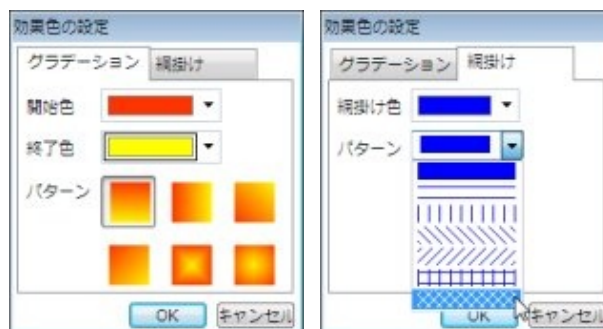


図形オブジェクトの各種設定


各が図形の挿入ができましたら、塗りつぶしや色、その他の設定をしましょう。各種設定の内容は以下のとおりです。



塗りつぶし - 色
四角・円オブジェクトが選択されているときに有効です。「」ボタンをクリックすると標準パレットが表示され色の選択が可能になります。下部の「その他」をクリックするとWindows標準パレットが表示され、色の作成も可能です。また、「効果色」ではグラデーションと網掛けの指定を行えます。



描画した四角・円の輪郭線また線図形の設定を行えます。

線種
四角・円・線図形のときに設定します。「」ボタンで実線や破線などが選択できます。

太さ

上記で選択した線の太さを設定します。太さの設定が可能なのは「実線」のみとなっています。他の線種はすべて「1ドット罫」での使用となっています。

色

上記で指定した線の色を設定します。〔 〕ボタンで標準パレットが表示されます。表示されたパレット内の〔その他〕をクリックすることで、Windowsのパレットが表示され、色の作成も可能です。



描画した線図形に矢印を付加することができます。

矢印

矢印の方向と種類を選択します。

長さ

矢印の長さを数値で指定します。

角度

矢印の角度(開き具合)を指定します。



描画した四角図形の角に丸みを付けることができます。

角の丸み

四角図形のの角に丸みを付けます。線または塗りつぶし色が設定されているときのみ有効な機能です。丸みは縦/横個別に指定できますが、〔縦横同じ〕にチェックを入れておけばいずれかの数値に両方を合わせます。